コミュニティ・スクールだより コミュニティ・スクール ある コミュニティ・スクール事務局

『学校が元気に! 地域が元気に!"~子どもの健やかな成長のために~

令和7年9月26日 発行 第2号

第2回学校運営協議会では、 1 学期の取組報告や2学期の取組などについて話し合いました。

秋風が心地よい季節になりました。

【徳】

保護者の皆様、地域の皆様、日頃より本校の教育活動に ご理解やご協力を賜り、誠にありがとうございます。

9月18日(木)に、本校にて第2回の学校運営協議会 が行われました。今回は、全体会で学校評価の中間報告や、 第1回保護者アンケート結果、各種調査結果を報告すると ともに、分科会では、2学期からの取組について話し合い ました。



<1学期の	取組の成果と課題・2学期の取組方針の説明> ※一部抜粋
	○タブレットを活用して授業を行う教員が増えた。
	○教員の時間外勤務時間に改善傾向が見られた。
学校評価	△生徒指導のアンケートを年間計画どおりに実施できなかった。
	・教員、児童、保護者アンケートでは、あいさつの取組で肯定的評価の割合が高くなって
	いるが、地域でのあいさつの状況とはずれが見られる。
	○「家庭や地域でのあいさつ習慣」や「フィルタリング対策」の項目で伸びが見られた。
	△「授業がわかる・わかりやすい」「規則正しい生活」「家庭学習や読書週間」「安全に関す
	る取組」で課題が見られ、特に、学習面については肯定的な回答の割合が低かった。
保護者アンケート	・自由記述では、「知」「徳」「体」の取組に関するご意見があった。(別紙参照)
	・「行事予定の紙配付」については、欲しい家庭が自由に持っていけるように改善した。
	・「夏場の制服」については、現段階では学校全体の制服を変えることは考えていないが、
	個別に相談がある場合には柔軟に対応することとした。
	・保護者アンケートの回答率が74%程度であるため、回答率が上がるよう工夫する。
	1学期の取組 算数の基礎学力の定着
	・「やってみたい!」を生み出す工夫(興味・関心を高める工夫)
	・練習問題の時間を確保(自分で、友達と、先生と解く)
学習 【知】	・朝学習:算数ベーシックプリント(各学年における基礎・基本の定着)
	【学力調査結果】
	○4年が市平均を上回るとともに、4,6年の経年変化では県平均との差が縮まっている。
	2学期の取組 「学びの成長を自覚する」授業づくり
	・できるようになった理由などをふり返り、成長を実感する場を充実させる。
生徒指導	1学期の取組 ①生活の凡事徹底 ②あいさつ運動(生活目標)
上 使 拍 导	○全校で取り組んだ結果、概ね生活の基本を意識して過ごすことができるようになった。

○学校では気持ちのよいあいさつが多く見られるようになった。

△生活目標ではないときのあいさつの声の大きさや、地域の方へのあいさつ、「おはようご ざいます」以外のあいさつ等には課題が見られる。

2学期の取組 「おはよう」以外のあいさつが言えるようになる

- 誰にでもあいさつを言う
- ・相手の良さを認める場を設定する

1学期の取組 ①たてわり活動 ②たてわり班での活動を取り入れた運動会

○異学年同士のあたたかな関わりが見られ、班や団への所属感、仲間意識などが高まった。 △たてわり遊びの実施回数が少なかった。

【体力運動能力調査結果】

○4~6年生は、全国平均と同水準であった。

特別活動 【体】

2学期の取組

- ・たてわり活動(異学年交流)の充実
- ・目的意識を持たせる行事活動の工夫
- ・運動習慣の定着に向けた取組の工夫

防災関係

- ・町会連合会等が中心となり、中村町校下の防災組織の再構築を行っている。
- ・ 令和7年度には、浸水対策用水嚢や熱中症対策用テントを整備した。

く質疑応答>

- ・運動会のテントは保護者用にも必要ではないか?
 - →全校児童のテントの整備を優先する。今後、参観者の熱中症対策についても検討していく。
- ・防災クイズラリーは今年で9年目。各団体と連携しながら引き続き実施していく。
- ・子どもたちの地域での挨拶は4月と比べて減っており、2学期のスタートは寂しかった。
- ・1人1台の端末の活用について、マイナス面や教員の負担はないか?
 - →算数の適用問題で活用することが多い。昔は丸付けを待つため列ができていたが、端末を使えば教科書の問題を自分で答え合わせができるため、効率的である。 2 学期からは授業のふり返りの場面で、 一人一人の理解状況を把握するために活用することとした。
- ・あいさつ運動の発想を変え、早く来た児童が主体的にあいさつ運動に参加するなど、より子どもたちが 主体的になるようにしてはどうか。
 - →4月はクラスごとに玄関で挨拶、6月は仲良し学年であいさつ散歩、9月は運営委員会のあいさつマスターに取り組むなど、子どもが主体的になる取組を今後も推進していきたい。
- ・暑い時期にハーフパンツで登校している中学校が多いが、小学校ではいかがか?
 - →泉小、泉中とも相談し、現段階では泉小とともに学校全体のルールは継続しながら個別の相談に対応することとした。中学校よりも校区が狭く通学時間が短いことや、体操服登校で一日過ごすと衛生的に心配な面があると考えたからである。ただし、猛暑や酷暑の現代では、今後も引き続き検討が必要な事項だと考えている。
- ・教科書等の厚さが倍になっているため、ランドセルは重いのではないか?
 - →現在は宿題以外の教科書等はほとんど持ち帰らない。水筒や端末は重いが、数年前と比べるとランド セルは非常に軽くなった。将来的にはデジタル教科書を家庭の端末で見る時代になるかもしれない。

その後、「知」「徳」「体」の分科会に分かれ、今後の取組について協議しました。

知の分科会

- ○中村塾について
- ・昨年度は3年生以上を対象として宿題の支援をしていたが、黙々と漢字を書いている児童を見守ることがあった。
- ・今年度は4年生以上を対象とし、宿題とは別の算数プリントを中心に行い、授業で力が発揮できない子を褒め認め場や、授業で活躍できる力を身に付けさせる場として、月に2回程度実施していきたい。



徳の分科会

- ○あいさつについて
- ・行事を動かすのは難しいかもしれないが、春に地域の方と顔合 わせの会を行うことで、地域でのあいさつができるようになる のではないか。
- ○その他
- ・通学路を守っていない児童や、登校時刻が遅い子がいる。
- ・タブレット (ここタン) で心の状態を確認できるのはよい。
- ・子どもたちが「学校が楽しみ」と思って登校するような場が あるとよい。



体の分科会

- ○防災について
- ・夏休み中の大雨による避難所開設では、子どもたちが家にいる 時間帯であった。保護者等が家にいないときには、どこにどの 道を通って何を持っていけばよいのか、子どもの状況に応じた 準備が必要である。防災クイズラリーにも子どもの防災意識を より高められるよう、工夫していきたい。
- ・各家庭での避難に関する約束事を学校に提出し、確認している 学校もあると聞いたことがある。今後、中村町の状況に応じて 検討していく。



学校運営協議会の委員の皆様、ご多忙の中、全体会や分科会ではたくさんのご意見をいただき、誠にありがとうございました。今回いただいたご意見は、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。

保護者や地域の皆様におかれましては、このような協議を踏まえて、学校の教育活動が推進されていることをご理解いただければ幸いです。

今後とも、子どもたちの健やかな成長のために、ご支援・ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

令和7年度第1回保護者アンケート結果

質問		肯定的評価	
		変化	R7.7
① お子さんは、楽しそうに学校に通っている。	93%		92%
② お子さんは、授業が「分かる」「分かりやすい」と言っている。	80%	7	75%
③ お子さんは、友達と仲良く温かくかかわり合っている。	91%		93%
4 お子さんは、家庭や地域で「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」等の 挨拶の習慣が身に付いている。	88%	7	92%
⑤ お子さんは、食事や睡眠をきちんととるなど、規則正しい生活を送っている。	92%	7	87%
⑥ お子さんは、親子ふれあい学習週間を利用して、家庭学習や読書の充実に取り組んでいる。※質問項目変更(家庭学習のすすめ削除)	73%	7	66%
⑦ 先生は、子供や保護者の相談等に対して、迅速・丁寧・誠実に対応している。	96%	7	91%
学校は、コミュニティスクール(学校運営協議会)や小中一貫教育についてダールのでは、 かりやすく説明している。	74%		73%
9 学校は、子供たちが安全に過ごせるよう適切に取り組んでいる。(交通安全、 学校生活安全、防災教育、感染症対策等)	95%	Ŋ	91%
御 お子さんが使うインターネットの環境についてフィルタリング等の対策をとり、危険から守っている。	81%	7	88%
① ご家庭で「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」等、挨拶の大切さを教えている。	97%		96%
SNSやスマホ依存の危険からお子さんを守るためにルール作りをしていますか。	67%		69%

※3ポイント以上の差を記号で表しています

学校へのご意見やご感想(一部抜粋)

今年も中村塾を開いてもらえて助かります。子どもは、去年も参加させていただいたのですが、少しでもお友達、先生方に会える時間があることを喜んでいます。宿題もできて、その場で分からないことを知 質問すると教えていただける環境もありがたいです。毎日子どもたちのためにありがとうこざいます。

SNSやインターネットの使用について学校でも話をしてくださっていると、子どもから聞いている。学校で先生がお話してくださることは、子どもの理解にとても効果があると感じている。

相談等がある場合、親身に話を聞いて頂き、感謝しています。信用できる大人がいる事で、子どもも安心して学校に通えていると思います。今後とも、よろしくお願い致します。

* 登下校中のマナーの悪さや衝動的に手が出てしまう児童が目立つ。感情のコントロールや気持ちを言葉で表現できるようになるサポートや環境を整えてほしい。

着衣水泳の授業があると聞きました。家庭では中々出来ない取り組みなので助かります。ありがとうございます!登下校時に不審者に掴まれた時や声をかけられた時の対策等、家庭でも教えてはいますが実体 演も兼ねて学校からも教えていただけると助かります。

ヘルメットを被らず自転車に乗っている子が多く危ないので注意をお願いしたいです。アピタ金沢裏など車通りが多く、心配です。

メール配信は便利ですが、行事や下校時間を把握するのに行事予定は紙で欲しいです。紙を減らすなら図書だよりや保健だよりの方がメール配信でいいと思います。

他 暑さが異常になってきてる中、制服が本当に必要か?また必要だとしても、今の生地やルール(女子がスカートの下に体操服のハーフパンツ着用)では暑苦しく湿疹が出来ることがある。相談してインナーパンツで代用し始めるとともに、暑い時はスカートを脱いでも良いと許可をもらったが、全校的また金沢市全体としても是非、制服について議論して欲しい。